

## 平成 30 年 5 月 定例教育委員会 会議録 要旨

### 1 日 時

平成 30 年 5 月 24 日 (木)

開会 午前 9 時 30 分 閉会 午前 11 時 25 分

### 2 場 所

市役所西館 2-6 会議室

### 3 出席及び欠席委員

出席者 大野教育長 上野委員 今村委員 飯盛委員 大庭委員 荒牧委員 白木原委員

欠席者 なし

### 4 会議出席職員

山口教育部長 江頭学校教育担当部長 橋間教育総務課長 松尾保育幼稚園課長 深町生涯学習課長 古庄文化課長 西村保育幼稚園課副課長 松本教育総務課庶務係長

### 5 教育長の報告事項

- ・ 5 月に入ってから非常に心地よい風や若葉の緑が目立ついい季節になった。
- ・ 季節的にはよいが、新潟県の小学校 2 年生の児童が殺害される悲惨な事件が発生し、子どもたちを取り巻く環境について小城市の中でも見直しをさせていただいた。命と未来を失った女の子の無念さと、家族、仲間、周りの子どもたちが非常に不安な日々を過ごしている事に胸を痛めるし、小城市もこれを教訓として、加害者、被害者にならないような子どもを育てていかなければならないと考えている。
- ・ 4 月から 5 月にかけて、子ども、教職員や我々も含めて環境が変わるということで、5 月病という鬱的な状態になる可能性が高い時期である。学校等で悩みを打ち明ける人がいるかどうか、思った事を言える環境かどうか、年齢が高くなると表面に出辛い状況も多くなるが、それを見逃さない気配り、目配り、心配りが必要。学校ではチームで、または、家庭との連携もとりながら見守っていく必要がある。
- ・ 大学のアメリカンフットボールの試合における悪質タックルが報道されている。スポーツの指導に関して、勝利に走るのか、自分の組織を守るのか、子どもの成長を考えてやるのか、おのずと答えは見えてくるはずである。監督指導者と選手の信頼関係という中で、今回当該選手が監督と話をあまりしたことが無いということ自体が不思議に感じた。スポーツ以外にも言えることだが、信頼関係を持って携わって行かなければならないと感じた。
- ・ 5 月 1 日経営戦略会議。教育部長から市長に対し教育委員会の平成 30 年度の方針について説明が行なわれた。
- ・ 5 月 7 日学校経営計画説明会。
- ・ 8 日平成 35 年国体・全国障がい者スポーツ大会佐賀県準備委員会総会。小城市では、ハンドボール、バレーボールの開催が内定している。
- ・ 9 日小城市公民分館長会議。
- ・ 13 日第 4 回「K I D S F U N」。小城市こども未来塾あゆの会主催で歌、コーラス、ピアノ等多様な子どもの元気な姿を見て、こちらも非常に元気をもらった。
- ・ 15 日幼・保・小連携ネットワーク会議。
- ・ 16 日教育委員辞令交付式、臨時教育委員会。

- ・17日～18日全国都市教育長協議会定期総会。岩手県で開催され、今回初参加した。総会・研究大会の中で、東日本大震災の事を改めて考えさせられた。陸前高田市の教育長の話で、当時教育委員会事務局に所属されていた氏は多くの職員の死を目の当たりにするなか復興をスタートさせたが、事務局が機能しない中、学校においては家や家族、友達を失くした子どもたちが多く、それにどう対応するかということを経年非常によく考えさせられたとの事。今回の話のあと、子どもたちの出し物があったが、非常に元気な笑顔を見ることができて、よくここまで来たなという気持ちはあったが、実際は復興半ばで、傷ついている気持ちはあるということだった。
- ・他の話では、当時の子どもたちは、スクールカウンセラーの配置によって非常に助かったとの事で、物に関しては、費用をかければ復元できるが、人の気持ちは復元が難しく、それができるのが人であるという話をされて非常に感動した。
- ・19日小城市PTA連絡協議会総会。
- ・21日議会勉強会にて、今年度から試行的に実施する8月13日、14日、15日の学校閉庁日について説明を行った。
- ・23日子どもサポーター・特別支援コーディネーターの合同研修会。
- ・本日24日定例教育委員会、同日青少年育成市民会議常任理事会、小城給食センター給食運営委員会。
- ・今後の予定として、27日小城中学校、芦刈観瀾校、砥川小学校体育大会。28日から連続で学校訪問、31日には西九州大学小城キャンパス看護学部校舎の落成式の予定。

〔意見・質問〕

○B委員

新潟の件について、私たちも青少年健全育成会の一員として見回りを行っているが、見回りは大事。夕方の下校時間に通るようなところに大人が姿を見せるということは非常に有効なので、教育委員も時間があるときに活動ができればと思う。

アメリカンフットボールの件については、今厳しい状況にあるが、学校の先生はどう子どもたちに言えばいいかなど、部活動は新しい理念に向かって走っている状況でもあるので、教育委員会としても指導法等に関して助言できればよいと思う。

また、教育委員会事務局の職員においても個人への負担増や、人間関係、人員の配置が適正であるか等配慮いただきたい。

○教育長

B委員のご指摘を踏まえて、教育委員会の事務局職員は学校、保育園幼稚園、図書館、公民館と多岐にわたるが、風通しのよい職場となるよう心掛けたい。

危機管理、部活動指導については、現在取りざたされている事案を自分たちの事として考えていきたい。

## 6 議 事

### 第1 議決事項

#### 【会議録】

平成30年4月定例教育委員会の会議録について（公開）

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

承認

## 第2 報告事項

### 【報告第5号】

平成30年度「小城市の教育」について

〔説明〕

◇教育総務課長より説明

平成30年度の小城市教育基本方針に基づき教育要覧「小城市の教育」を作成した。今後関係機関への配布を行う予定。

〔意見・質問〕

○B委員

3ページについて、現在、小城市の教育委員会は新しい教育委員会制度にて運用がされており、教育長の権限が強化されているところであるが、文章では「教育委員会には教育長が置かれ、教育委員会の指揮監督の下に教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどります。」とある。教育委員会を尊重いただく事は良い事とは思いますが、「教育委員会の意思決定の下に」といったような表現にした方が誤解が無く良いのではと感じた。法令等を確認願う。

○教育部長

法令確認後、文章を修正したい。

○A委員

5ページの教育総務課の事務分掌の中に「学校教育情報化の設備に関すること」とあるが、どういう意味か。

○教育部長

教育情報化について、基本的に設備としては電子黒板やタブレット端末、Wi-Fi等のハード面について教育総務課で整備する。一方で、6ページに記載がある「情報教育の指導に関すること」については、学校教育課にて情報教育を行うため、ここで言う「設備」はハード面の設備ということでご理解いただきたい。

○教育総務課長

今回指摘いただいたところを含め、教育長の責任の下修正を行い、6月に配布を行いたい。

〔結果〕

了承

### 【報告第6号】

小城市子ども・子育て支援法施行細則の一部を改正する規則

〔説明〕

◇保育幼稚園課長より説明

子ども・子育て支援法の施行令が一部改正になっており、私立幼稚園、認定こども園の幼稚園部分に通っている園児の保育料に関して、保護者の市町村民税所得割額7万7,101円未満の方について、保育料を引き下げるもの。

この改正により、新旧対照表C階層のこれまで1万4,100円だった保護者負担額が、1万100円に減額される。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

## 【報告第7号】

### 小城市幼児教育・保育の羅針盤について

#### 〔説明〕

##### ◇保育幼稚園課長より説明

平成 29 年 4 月に幼稚園教育要領、保育所保育指針及び認定こども園教育・保育要領が改正され、平成 30 年度から完全施行となるため、小城市幼児教育・保育ネットワークでそれらを反映させた小城市幼児教育・保育の羅針盤を新たに作成したものの。

以前、保育園は養護を担うということで生活の部分が多かったが、3歳から5歳の園児については保育施設、教育施設、認定こども園全てで幼児教育を行うとして、幼児期終了までに育ててほしい具体的な10の姿が明示された。

#### 〔意見・質問〕

##### ○B委員

この羅針盤の策定を嬉しく思う。「主体的・対話的で深い学び」は、小・中学校の新しい改定の柱であるが、この羅針盤には、幼児教育と保育を、小学校に繋げていこうという素晴らしいつながりを期待できる。

##### ○教育長

私も幼保小中連携の土台になるものと考えている。特に今回の育ててほしい具体的な10の姿は、義務教育やそれ以降の成人後も含めて必要となる姿でもある。

##### ○E委員

公立、私立の区別なくネットワークをつくってあり、今回の羅針盤は素晴らしいと思うが、私立の中で、企業関係の保育園についての連携状況は。

##### ○保育幼稚園課長

職員が少ない関係で、会議参加は負担が大きい園もあり、会議参加呼びかけを控えている園はある。一方で、研修会には全ての園に声掛けを行っている。

##### ○A委員

幼保ネットワークは素晴らしい組織と思うが、他市町の動向は。

##### ○保育幼稚園課長

現時点で、近隣では小城市のみ。他市町から問い合わせがあっている。

##### ○D委員

この羅針盤は内容がわかり易い。今の時代は幼稚園、保育園、小学校との連携が本当に大切と感じた。

#### 〔結果〕

了承

## 【報告第12号】

### 小城市生涯学習課管理社会教育施設の施設使用に伴う減免について

#### 〔説明〕

##### ◇生涯学習課長より説明

小城市生涯学習課管理社会教育施設の施設使用料の減免について、変更を行うため報告する。

前回公立幼稚園・保育園と私立幼児教育・保育施設で冷暖房料に差異があったものを、市内私立幼児教育・保育施設およびその保護者会についても100%減免する形に改めた。

その他、一部語句の改正を行っている。

〔意見・質問〕

○C委員

前任の委員も懸念されていた。格差が是正されたことは喜ばしいと思う。

〔結果〕

了承

## 7 その他

(1) 教育委員会の共催及び名義後援事業について

〔了承〕

〔説明〕

◇教育総務課庶務係長が説明

①第9回小城市ふれあい芸能まつり／小城市文化連盟

②平成30年度（第56回）佐賀県高等学校総合体育大会

／佐賀県高等学校体育連盟会長

③第100回全国高等学校野球選手権大会佐賀大会記念講演会／ASA 佐賀中央

④平成30年度学校給食における食物アレルギー対策指導者研修会

／佐賀県教育庁保健体育課長

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(2) 平成30年度園訪問について

〔説明〕

◇保育幼稚園課長が説明

今年度の園訪問計画（案）を示している。7月は晴田幼稚園の佐賀県教育委員会訪問を予定しており、日程としては7月9日を予定している。

また、今年度、小規模保育園おほほが開園となったが、こちらを小城市教育委員会からの見学ということで1時間程度7月18日をお願いしたい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

(3) 平成31年小城市成人式開催要項

〔説明〕

◇生涯学習課長が説明

平成31年小城市成人式開催要項について、小城市と小城市教育委員会の主催で、主管は生涯学習課各公民館係。

3連休の中日である平成31年1月13日の日曜日を予定している。

会場は例年のおおりの小城市がゆめぷらっと小城市、三日月町がドゥイング三日月、牛津町が牛津公民館、芦刈町があしぱるとなっており、対象者は平成10年4月2日から平成11年4月1日生まれで、平成30年11月1日現在で小城市に住所がある方、又は小城市内の学校に在籍、または卒業した方で、成人式への参加を希望する方が対象となっている。

各会場にて実施要領に基づき、対象成人者による企画運営委員会を組織し、開催

する予定。  
〔意見・質問〕  
なし  
〔結果〕  
了承

#### (4) 小城市学校給食運営方針のパブリックコメントについて

〔説明〕

◇教育総務課長が説明

3月の教育委員会にて協議させていただいた小城市学校給食運営方針について、パブリックコメントを4月20日から5月19日まで行った。

特に意見は出なかったため、小城市の学校給食センターの調理・配送業務の民間委託に移っていきたいと考えており、保護者説明会も4月21日から29日までの期間にPTAや育友会の総会の場で行ったところである。

今後選定委員会を立ち上げ、委託事業者の募集を行っていききたい。

〔意見・質問〕

なし

〔結果〕

了承

### 8 次回定例教育委員会開催日程及び場所

◇定例会

【日時】 6月28日(木) 午前9時30分～

【場所】 小城市役所 西館2階 2-6会議室

### 9 議事【非公開】

#### 第1 議決事項

【会議録】

教育委員会の会議録について(非公開) [承認]

【議案第4号】

平成30年第2回小城市議会定例会における教育委員会所管議案について [承認]

#### 第2 報告事項

【報告第8号】

平成29年度一般財団法人小城市体育協会の経営状況について [了承]

【報告第9号】

小城市外居住者の幼稚園就園許可について [了承]

【報告第10号】

小城市発達支援交流保育事業について [了承]

【報告第11号】

就学援助の認定について [了承]